

ボレロファンクションポール1型

取付説明書

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付をしていただく為に、施工前に必ず取付説明書をお読みください。

梱包明細表

① 本体セット

名 称		員 数	
本体（右）		1	
本体（左）			1
小袋入り	インターホン子機用パッキン	1	1
	ポスト横付け部品固定ネジ M5×25 特サラ	4	4
	イリスサイン固定ネジ M5×30 トラス	4	4
	インターホン子機・照明取付ネジ M4×30 トラス	4	4
	ポスト・サイン取付ナット M5ウェルナット	8	8
取付説明書		1	1
取扱説明書		1	1

② BA-7型ポスト オプション

名 称	員 数
ポスト本体	1

③ ポスト横付け部品セット オプション

名 称	員 数
ポスト横付け部品	1
ポスト組付ナット M5	4
※取付部品組付ネジ M4×25 サラタッピングネジ	4
ポスト組付ボルト M5×12 六角ボルト	4
φ5 丸小型座金	4

④ イリスサイン B-1、B-2、B-3 オプション

名 称	員 数
本体	1
※本体取付ネジ φ4×45 樹脂プラグ付	4
※調整チューブ	1
ネームシール（シルバー）	1

⑤ パリサードサイン オプション

名 称	員 数
サイン本体	1
ネームシールセット	1

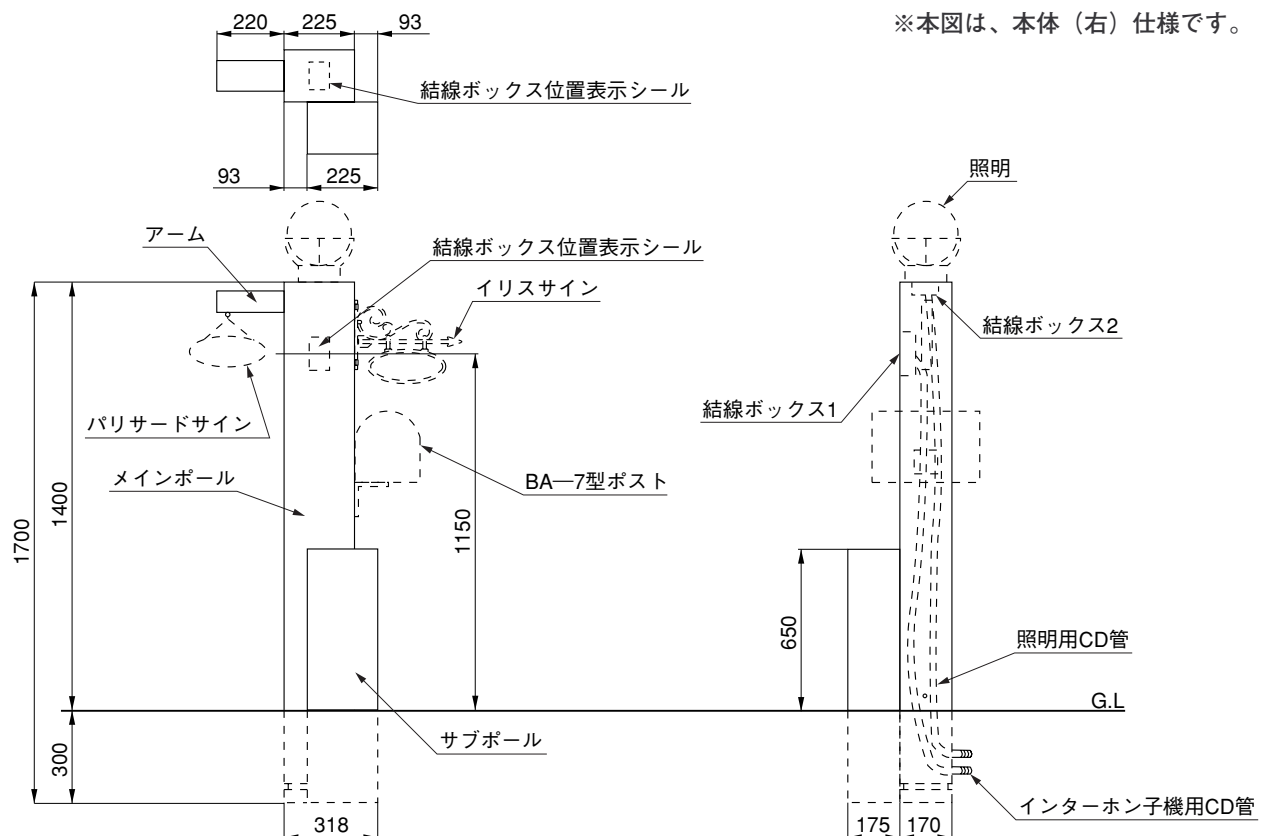
⑥ 照明 HK-2型、HH-1型、HH-2型 オプション

名 称	員 数
本体	1

※は、この商品には、使用しません。

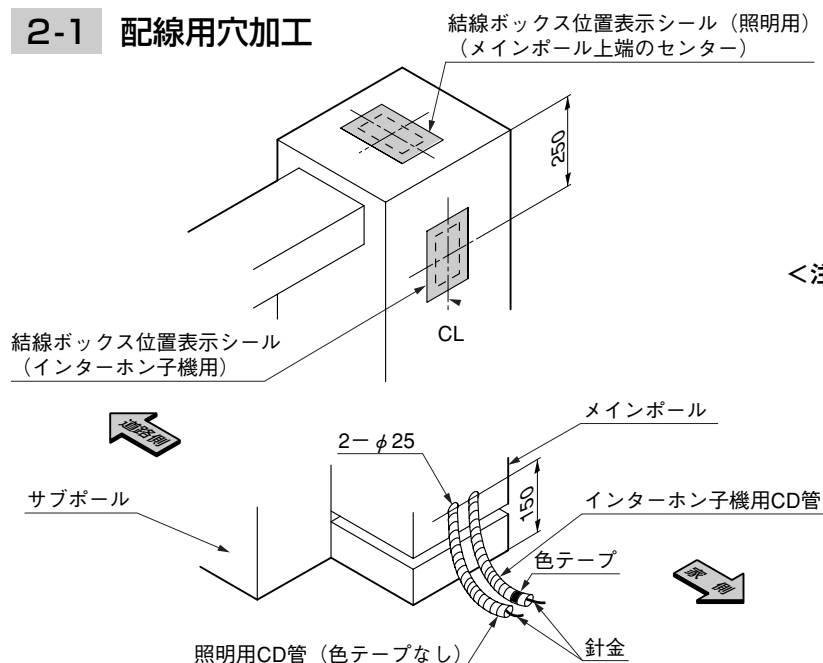
1. 姿図および基本寸法

※本図は、本体（右）仕様です。



2. 配線方法 ※照明・インターホンを取付ける場合の加工です。

2-1 配線用穴加工



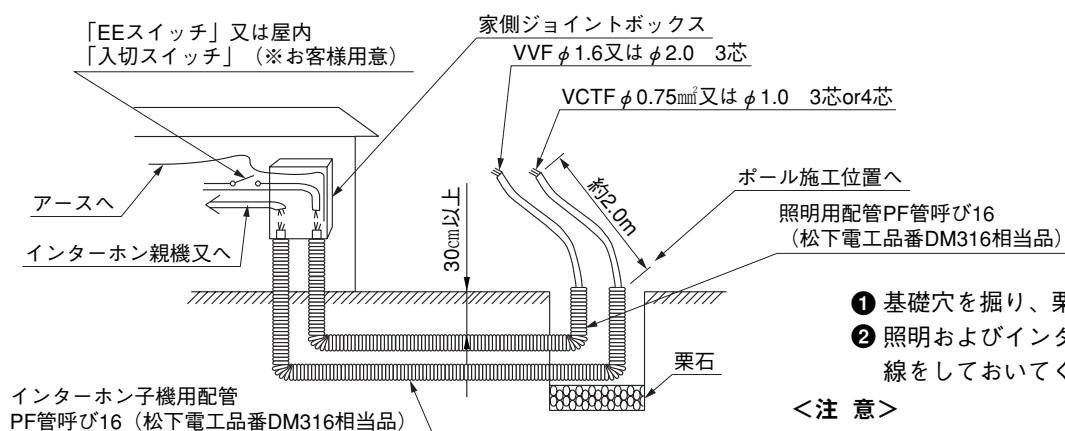
- ① 結線ボックス、位置表示シールの破線に沿って、穴加工をしてください。
(大きさ40×50)

<注 意>

- メインポール内に結線ボックスとCD管が内蔵されています。
- ② メインポール下面より150の位置にCD管拔出用の穴加工(φ25)をしてください。
- ③ メインポール内に内蔵されているCD管を加工した穴より拔出してください。

2-2 配線工事と基礎工事

※配線工事が不要の場合は①、⑤項を行なってください。



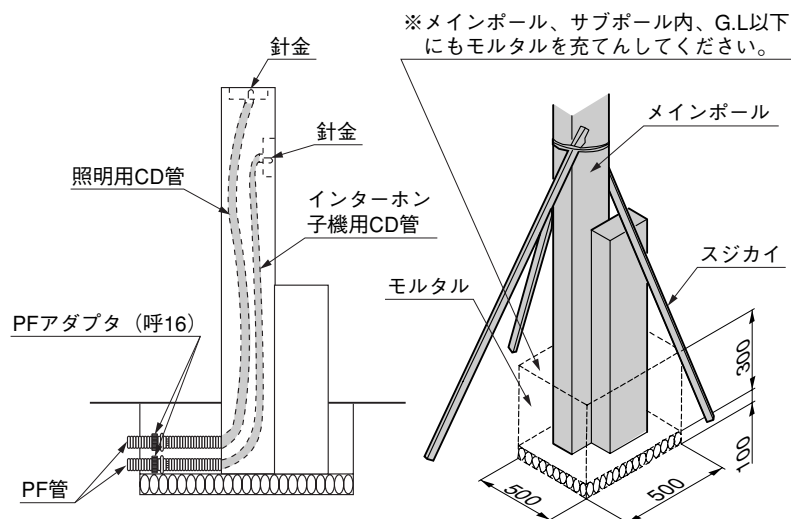
- ① 基礎穴を掘り、栗石を敷いてください。
- ② 照明およびインターホン子機用の配管、配線をしておいてください。

<注 意>

- 照明とインターホン子機用配線は、PF管による融離をしてください。
- ③ メインポール内のCD管に通してある針金を使い、照明・インターホン子機用配線を結線ボックスまで出してください。
- ④ 照明・インターホン子機用配管、PF管とメインポール内のCD管をPFアダプタと連結してください。
- ⑤ 基礎穴内にモルタルを充てんしてください。

<注 意>

- PF管およびPFアダプタは市販品を別途お買い求めください。
- モルタルが固まるまでカイモノをして、ポールが動かないようにしてください。
- 養生中は、配線用の穴より雨水等が入らないようにしてください。



3. インターホン子機の取付け ※インターホンを取付ける場合の手順です。

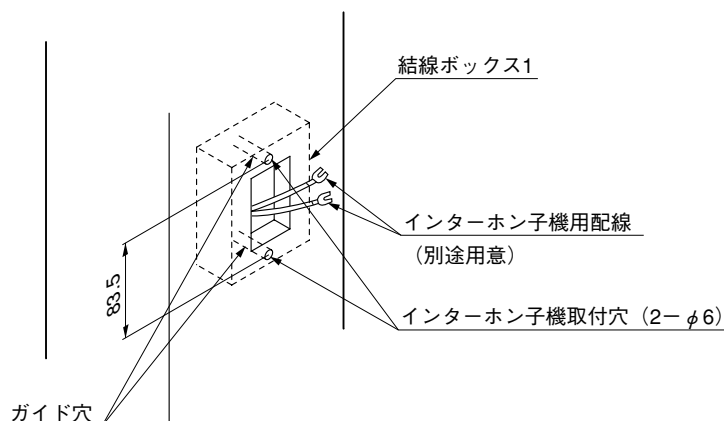


図-1

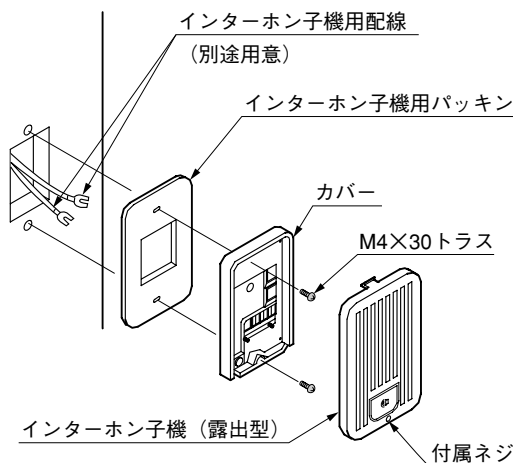
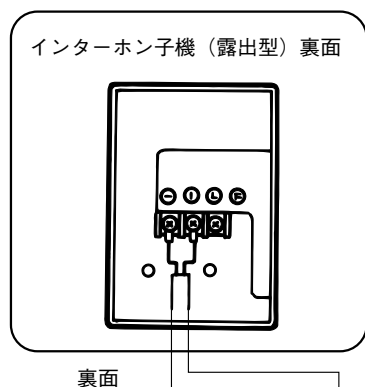


図-2



裏面

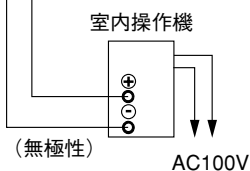
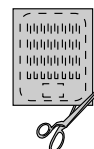


図-3

- 1 インターホン子機取付け穴（2-φ6）をメインポール内結線ボックス1のガイド穴位置に合わせてあけてください。（結線ボックス1のガイド穴、M4タップが見えてきます。図-1参照）

<注 意>

- インターホン子機取付け穴加工の際、ドリルで内部までえぐらないでください。結線ボックス1のタップ穴の破損の原因になります。
- 2 インターホン子機用パッキンをインターホン子機の形状に合わせて切ってください。（アイホン・IF-DAをご使用の場合は、そのままお使いください。）



- 3 インターホン子機（露出型）を、付属ネジをゆるめてから取外してください。
- 4 穴位置に合わせてインターホン子機用パッキンを貼付けてください。（図-2参照）
- 5 カバーを本体セット内のM4×30トラスで取付けてください。（図-2参照）

<注 意>

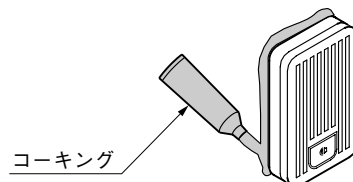
- インターホン子機セット内の取付ネジは、使わないでください。組付け不具合の原因となります。
- 6 配線をインターホン子機（露出型）の裏面端子台に接続してください。（図-3参照）

<注 意>

- 配線作業は、電気工事の有資格者に依頼してください。
- 7 カバーにインターホン子機（露出型）を取付け、付属ネジを締めて固定してください。

<注 意>

- 配線には、インターホン子機用と照明用があるので間違えないようにしてください。
- 8 インターホン子機の全周をコーキング処理してください。



4. 照明の取付け ※照明を取付ける場合の手順です。

4-1 メインポールの加工

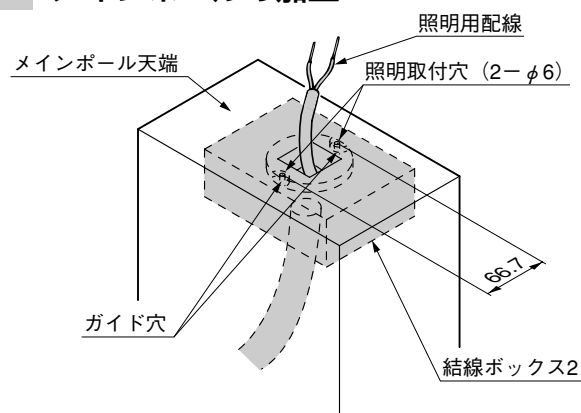
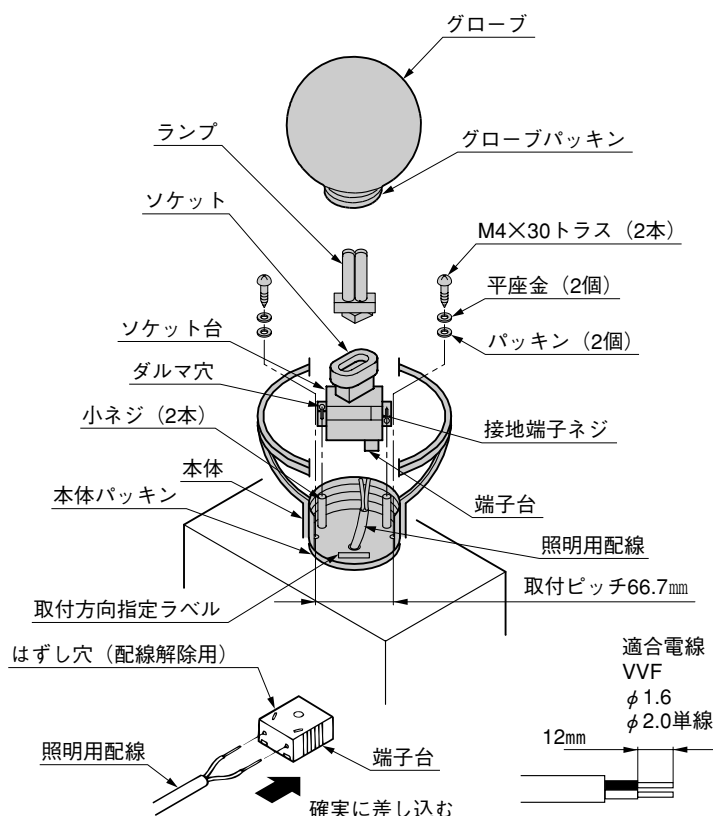


図-4

4-2 各照明の取付け

(1) HK-2型



●接地端子ネジからD種(第三種)接地工事を行なってください。

- ① 照明取付穴 (2-φ6) をメインポール天端内の結線ボックス2のガイド穴位置に合わせてあげてください。(結線ボックス2のガイド穴M4タップが見えてきます。図-4参照)

<注 意>

- 照明取付穴加工の際、ドリルで内部まで掘らないでください。結線ボックス2のタップ穴の破損の原因になります。
- 配線作業等に関しては、電気工事の有資格者に作業を依頼してください。配線には、インターホン子機用と照明用があるので間違えないようにしてください。

- ② 照明セット内の木ネジにセットされている平座金とパッキンを本体セット内のM4×30トラスに付け替えてから本体を取付けてください。

<注 意>

- 照明セット内の木ネジは、使用しないでください。組付け不具合の原因になります。
- 取付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。

- ③ 端子台に照明用配線を接続してください。

<注 意>

- 接続が不完全な場合、火災の原因になります。

- ④ 本体の小ネジにダルマ穴を合わせ、小ネジ2本でソケット台を取付けてください。

<注 意>

- 取付けが不完全な場合、浸水による感電の原因になります。

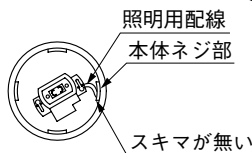
- ⑤ 器具表示に従い、ソケットにランプを確実に取付けてください。

- ⑥ グローブパッキンが取付いていることを確認してから、グローブを取付けてください。

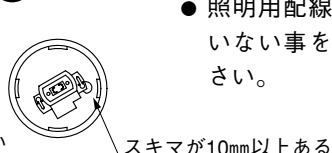
<注 意>

- グローブが締まりきらない場合は③の項目を再度確認してください。
- 取付けが不完全な場合、感電・落下によるけがの原因になります。

×



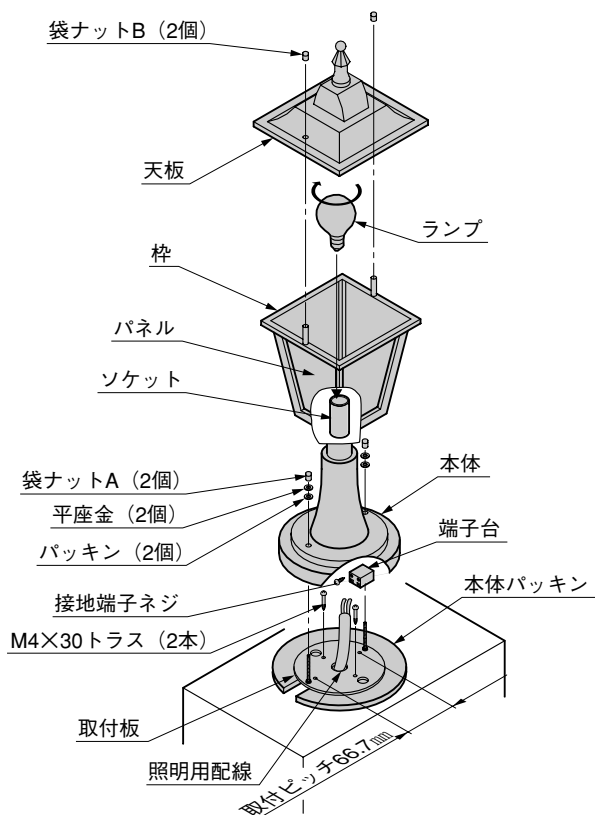
○



<注 意>

- 照明用配線がはみ出していない事を確認してください。

(2) HH-1型、HH-2型



- ① M4×30トラス2本で取付板を取付けてください。

<注 意>

- 照明セット内の木ネジは使用しないでください。組付け不具合の原因になります。
- 取付けが不完全な場合、感電・落下によるけがの原因になります。

- ② 端子台に照明用配線を接続してください。

<注 意>

- 接続が不完全な場合、火災の原因になります。

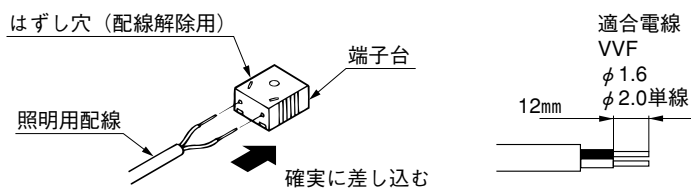
- ③ パッキンと平座金を取付け、袋ナットA2個で本体を固定してください。

- ④ ソケットにランプを取付けてください。

- ⑤ 袋ナットB2個で天板を取付けてください。

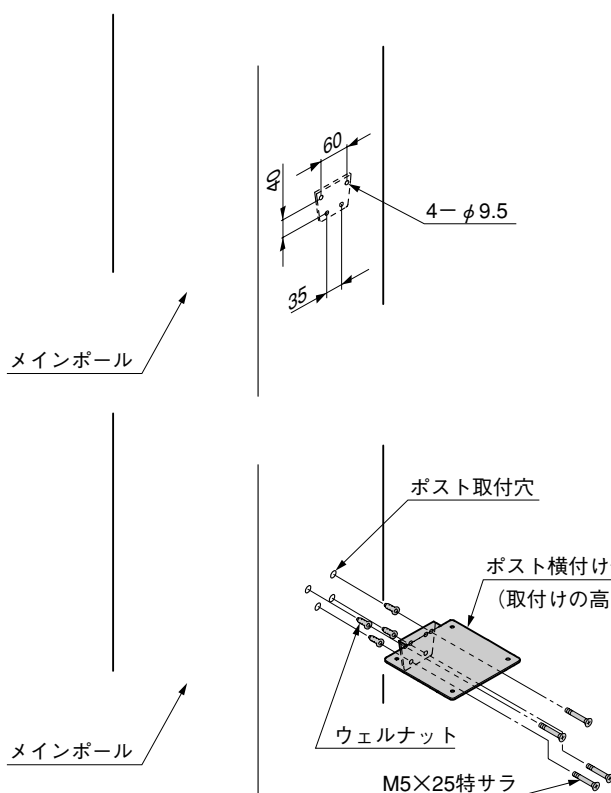
<注 意>

- 取付けが不完全な場合、感電・落下によるけがの原因になります。

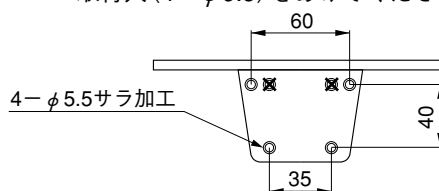


- 接地端子ネジからD種(第三種)接地工事を行ってください。

5. BA-7型ポストの取付け ※BA-7型ポストを取付ける場合の手順です。



- ① ポスト横付け部品の穴に合わせて、ポスト取付穴(4-φ9.5)をあけてください。



<注 意>

- ポスト取付け穴は必ず、φ9.5の穴をあけてください。大き過ぎますと、ウェルナットが抜ける場合があります。
- ポスト横付け部品の上側の穴は60ピッチの穴を使ってください。
- ポストはメインポール側面のどの面にも取付可能ですがアームと反対側の面への取付をおすすめします。

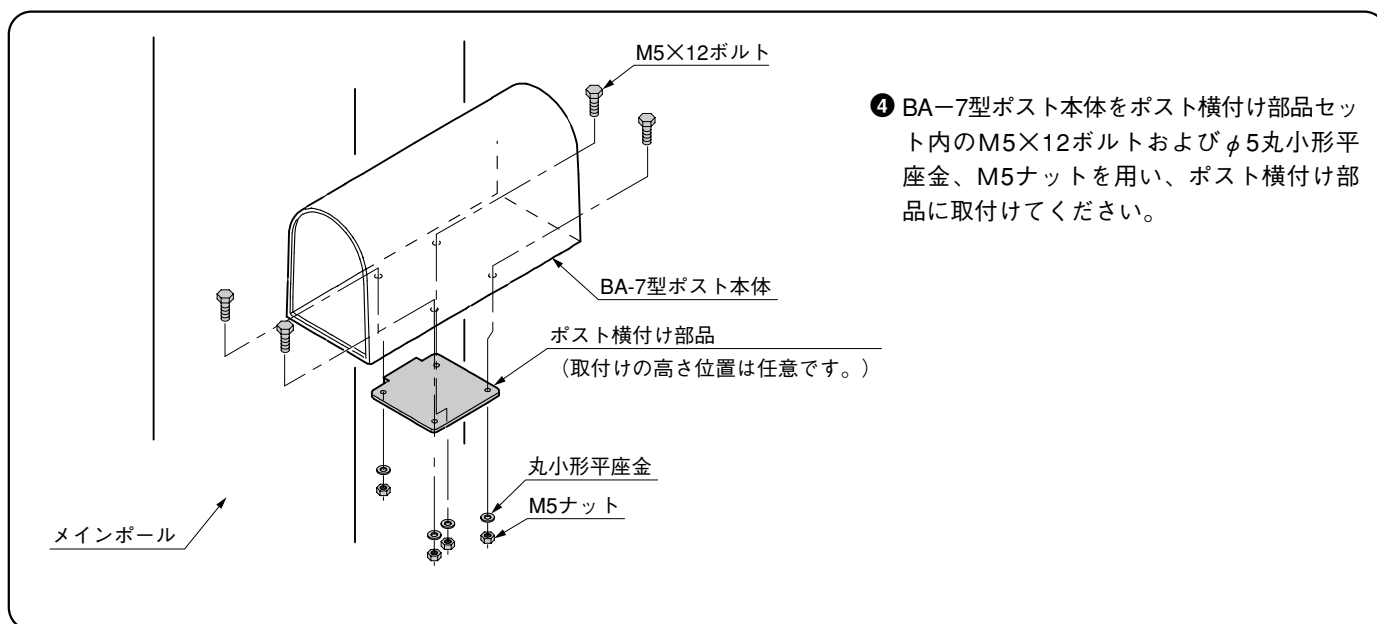
- ② ポスト取付け穴にウェルナットを差し込んでください。

- ③ 本体セット内のM5×25特サラでポスト横付け部品を取付けてください。

<注 意>

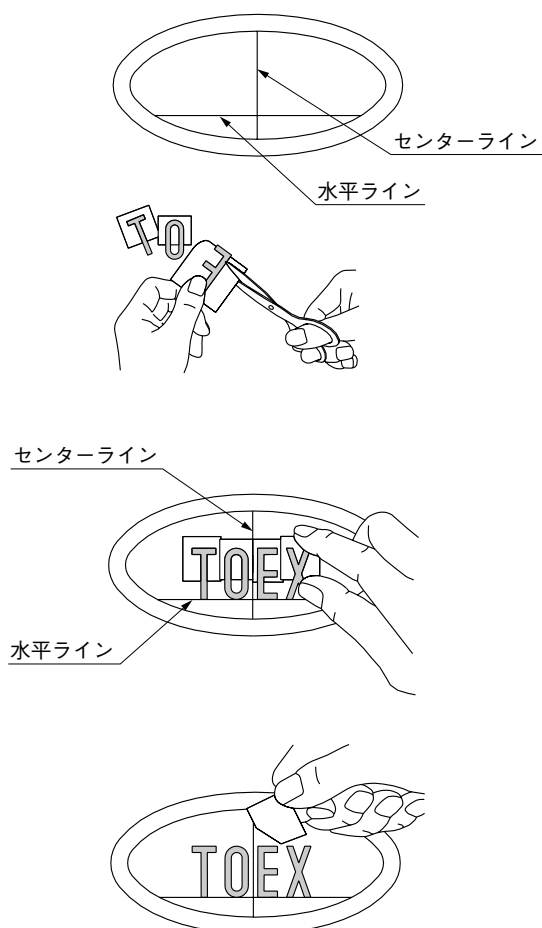
- ポスト横付け部品セット内の取付部品組付ネジ(M4×25サラタッピング)は、使わないでください。組付け不具合の原因になります。

5. つづき



6. サインの取付け ※各種サインを取付ける場合の手順です。

6-1 ネームシールの貼り方



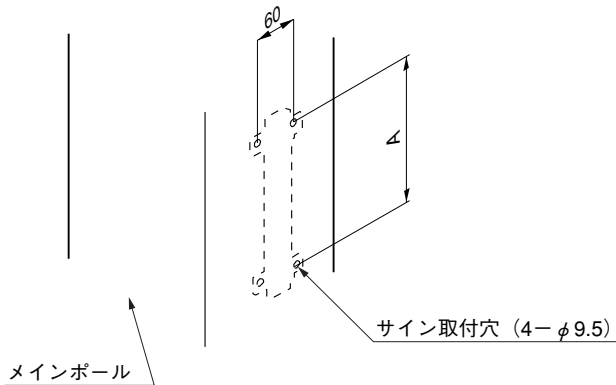
① サインプレートにあとから消せる物で、センターラインと水平ラインを引いてください。

② 文字を切らないように裏紙のみをハサミで5分の1程度切ってください。

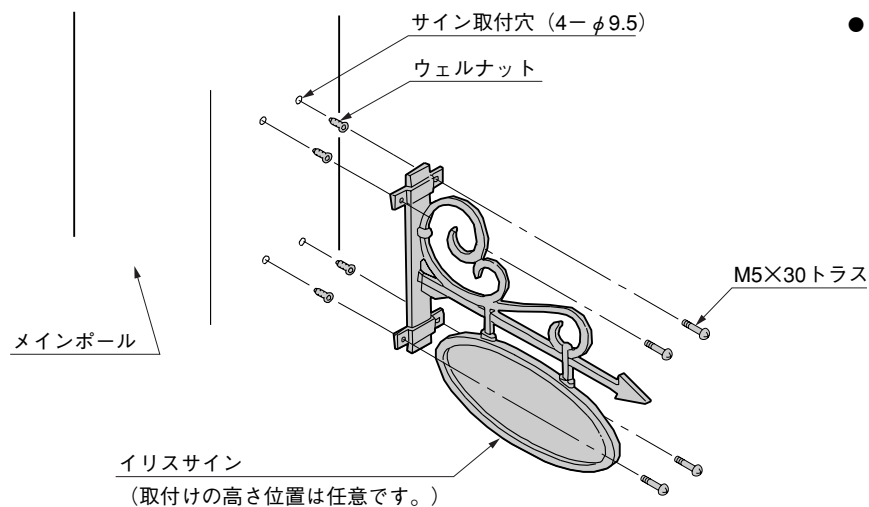
③ 水平ラインと文字の位置を合わせ、文字をセンターラインから左右等間隔になるよう仮貼りしてください。

④ ネームシールがサインプレートからはがれないように裏紙をはがし、しっかり貼り付けてからセンターラインと水平ラインを消してください。

6-2 イリスサインB-1、B-2、B-3



イリスサイン	A寸法
B-1	200
B-2	200
B-3	218



❶ サイン取付穴ピッチに合わせて、サイン取付穴 (4-φ9.5) をあけてください。

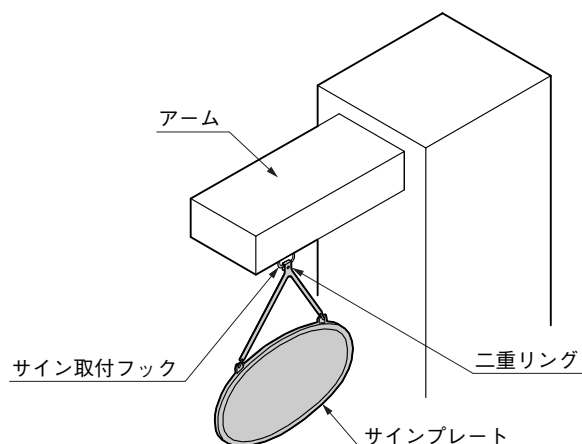
❷ サイン取付穴にウェルナットを差し込んでください。

❸ 本体セット内のM5×30トラスでイリスサインを取付けてください。

<注 意>

- サイン取付穴は必ず、φ9.5の穴をあけてください。
大き過ぎますとウェルナットが抜ける場合があります。
- サインはメインポール側面のどの面にでも取付可能ですがアームと反対側の面への取付をおすすめします。

6-3 パリサードサイン



❶ パリサードサインに同梱している二重リングを使ってサイン取付フックに取付けてください。



工事店様へ

- 仕上げ後、本体に付いているモルタルを完全に拭き取ってください。硬化後拭き取りますと表面を傷めますのでご注意ください。
- みだりに改造、変更はしないでください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。
- 御使用いただきましてありがとうございました。

取説コード

F121

199901A
200001B